

令和3年度 ぐんまボランティアフォーラム 開催要項 「地域における支え合い・助け合い活動のこれから」 ～地域共生社会の実現に向けた多様な主体の活動について～

○趣 旨

近年、ボランティア活動は日常生活に関わるあらゆる分野に広がっており、街づくり、国際支援、子ども食堂、災害支援など様々な活動が展開されている。一方、ボランティアグループからは会員の高齢化と担い手の不足といった課題もあげられています。

今後、2040年に向けて現役世代の人口が減少していく中、8050問題やダブルケア等、複雑化・複合化した生活課題が顕在化してきており、公的サービスで対応できない課題に対して、ボランティア活動による柔軟かつ多様なサービスの期待が高まっています。

本フォーラムは、地域での支え合い・助け合い活動の必要性の理解と、ボランティア活動のやりがいや楽しさ、依頼者側の理解、活動支援者側の役割について学び、本県ボランティア活動の活性化を目的に開催します。

○日 時

令和4年2月9日（水） 13：30～16：00

○会 場

高崎市総合福祉センター2階 たまごホール ※別添案内図

(〒370-0065 群馬県高崎市末広町115-1 / TEL: 027-370-8822)

○主 催

群馬県社会福祉協議会（ぐんまボランティア・市民活動支援センター） 群馬県ボランティア連絡協議会

○開催方法

集合・オンライン（Zoom）

○定 員

140名（先着順）※オンライン（Zoom）は定員なし

○対象者

市町村ボランティア連絡協議会、市町村社会福祉協議会、行政、大学機関
ボランティア・市民活動支援団体、ボランティア、NPO、活動に関心のある方等

○参加申込み

・令和4年2月2日（水）までに「参加申込書」に必要事項を記入いただき、FAX またはメールにて事務局までお申込みください。

・駐車場の台数には限りがあるため、参加者同士の乗合せや公共交通機関のご利用をお願いします。

○プログラム (予定)

13:00 ～13:30	受付
13:30 ～13:40	開会・あいさつ
13:40 ～14:50	○基調講演 「地域における支え合い・助け合い活動のこれから」 東京福祉大学 社会福祉学部 准教授 北爪 克洋 氏
14:50 ～15:00	休憩
15:00 ～16:00	○パネルディスカッション 「多様な主体による支え合い・助け合い活動の推進について」 ・コーディネーター 東京福祉大学 社会福祉学部 准教授 北爪 克洋 氏 ・パネリスト (討論者) ①伊勢崎市ボランティア連絡協議会 会長 小倉 良枝 氏 (群馬県ボランティア連絡協議会 副会長) ②群馬県住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会 会長 井上 謙一 氏 ③みなかみ町社会福祉協議会 地域福祉課 課長 佐藤 正行 氏
16:00	閉会

○連絡・問合せ

〒371-8525 群馬県前橋市新前橋町 13-12

社会福祉法人群馬県社会福祉協議会 (担当: 山岸・山田)

ぐんまボランティア・市民活動支援センター

TEL: 027-255-6111 / FAX: 027-255-6173 / E-mail: gvc@g-shakyo.or.jp